

全日本フープダンスコンテスト 演技部門ルール

- ・ステージ： 横幅6.8m×奥行3.6m
安全上の目安として横幅6m×奥行3m四方の白テープエリアを貼ります。
- ・部門：①キッズフープダンス個人部門 ②キッズフープダンスチーム部門 ③フリーパフォーマンス部門
注1：③は①と②以外のジャンル（フープダンス、フラダンス、ベリーダンス、ヒップホップなどなんでも可）
- ・チーム部門は1チーム：2～4名、フリーパフォーマンス部門1～6名
- ・年齢：①と②は中学生以下（高校生以上のフープダンスは③となります）

注2：フリーパフォーマンス部門はインストラクターも1名加入可。

- ・演技時間：フープの部門：1分50秒～2分00秒、フリーパフォーマンス部門：1分30秒～3分
- ・演技スタート位置：板付き ステージ上でポーズをとったら音楽をスタートします。
- ・規定動作：
キッズフープダンスの部門
① スネーク1×8 ②片手バーチカルロール1×8 ③サイドステップ1×8
注3：片手バーチカルロールはどちらの手でも可
注4：フリーパフォーマンス部門は規定動作はなし
- ・禁止動作：衣装の1部を観客に向かって投げる行為。

- ・衣装：過度な肌の露出、または下着が見える衣装は禁止。
リストバンド、帽子、フェイスペイントは可。
- ・フープ：日本フープダンス協会公式フープ（フープブーン α ）、またはそれに準ずる大きさのフープを使用。
※協会インストラクターとそのスクール生はフープブーン α を使用する。

フープブーン α の輪を作る本数

- 大人 6～7本（89cm～102cm）
- こども 小学生未満～小学生低学年5～6本（75cm～89cm）
小学生低学年～中学生6～7本（89cm～102cm）

※使用するフープは1人1セット（1本）のみ。LEDフープ、ファイヤーフープは不可。

- ・演技前後のアピール：演技前はチーム名をアナウンスされてから15秒以内、演技後は10秒以内まで認める。
年齢に相応しくないアピール、エロティック、挑発的、戦闘的なアピールは禁止。
- ・予選：演技部門出場選手はチャレンジ部門を予選とし、必ず出場しなければならない。
- ・フープパーティ：演技部門選手は必ず参加しなければならない。

・審査項目：以下の10項目について採点する。1項目を10点満点としその合計得点で順位決定する。

★キッズフープダンス個人部門★

技術 40% ①フープの技量 ②ダンスの技量 ③フープとダンスとの融合度 ④フープを落とさないか

芸術 40% ①アピール度 ②エンジョイ度③音楽とのマッチ（活用）④衣装（曲やテーマに合っているか）

難度 20% ①フープイン系エレメンツ ②フープアウト系エレメンツ

※規定動作は技術①と技術②にて評価をする。

★キッズフープダンスチーム部門★

技術 40% ①フープの技量 ②ダンスの技量 ③フープとダンスとの融合度 ④フープを落とさないか

芸術 40% ①アピール&エンジョイ度 ②フォーメーション&シンクロナイゼーション③音楽とのマッチ（活用）④衣装（曲やテーマに合っているか）

難度 20% ①フープイン系エレメンツ ②フープアウト系エレメンツ

※規定動作は技術①と技術②にて評価をする。

★フリーパフォーマンス部門★

技術 40%

芸術 60% ①アピール&インパクト ②フォーメーション&立ち位置の変化③音楽とのマッチ（活用）

④衣装（曲やテーマに合っているか）⑤美しさ ⑥楽しさ

・減点：禁止動作、タイムオーバー、衣装、禁止アピール、規定動作の欠如。 各5点減点

・音源：CDに演技曲を1曲のみ入れて8月20日必着で協会に郵送する。CDにはチーム名と曲名を必ず記入する。オーディオデッキがCDを読み込まなかった場合を想定しコーチまたは選手関係者は当日予備のCDを必ず持参し、演技時のトラブルに備える。

※フェードイン、フェードアウトは受け付けません。

・表彰：上位3名および3チーム、初出場の選手からルーキー優秀賞3名および3チーム。その他各賞有り

・審査に対する抗議、天候による環境のクレームは一切受け付けません。

